

コード	010101
-----	--------

強化取組方針	1.行政サービスのアップデート		
	(1)行政サービスのアップデート		
取組項目	行政評価システムに基づく既存事業・制度等の見直し		
主担当課	企画経営課	関係課	全課

事業概要	市が行った前年度の事務事業について、必要性、効率性、有効性などの観点から検証するもの。特に抽出した事務事業については、市民による市民評価、行革本部会議による本部評価を行う。		
------	--	--	--

目標	【行政評価（市民評価・本部評価）を行う事業数（目標10事業）】×【前年度に見直すべきとの結論に至った事業の、次年度見直し実施割合（目標100%）】		
	基準値 (R2末)	0事業×0%=0	目標値 (R9末) 10事業×100%=10

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	・前年度見直し事業について 個別のフォローアップ ・見直し効果額の算定支援	10		円
		円		
R6 (2024)	・前年度見直し事業について 個別のフォローアップ ・見直し効果額の算定支援	10		円
		円		
R7 (2025)	・前年度見直し事業について 個別のフォローアップ ・見直し効果額の算定支援	10		円
		円		
R8 (2026)	・前年度見直し事業について 個別のフォローアップ ・見直し効果額の算定支援	10		円
		円		
R9 (2027)	・前年度見直し事業について 個別のフォローアップ ・見直し効果額の算定支援	10		円
		円		
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況		取組課題	効率的な評価の実施と、次年度予算編成時における行政評価結果の具体的反映
------	--	------	-------------------------------------

コード	010102
-----	--------

強化取組方針	1.行政サービスのアップデート		
	(1)行政サービスのアップデート		
取組項目	イベント系経費の削減		
主担当課	文化スポーツ課	関係課	-

事業概要	市民の健康増進を図ることや、東京2020オリンピック・パラリンピックで盛り上がったスポーツに対する関心の高まりを維持・上昇させることを目的として、各種イベントやスポーツ教室などを実施する。		
目標	近年オリンピック関連の財源を活用してきたイベント等について、今後も同様の形態での実施が適切かどうか、他市の状況も踏まえつイベント毎に検討し、それぞれ見直しについて判断する。		
	基準値	目標値	
	(R3末)	(R9末)	

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	・イベント見直しの検討・着手 ・他市の状況等の把握	1	350,000円			円
R6 (2024)	・イベント見直しの検討・実施 ・関係団体との調整		円			円
R7 (2025)	・既存イベントの効果検証 ・イベント見直しの検討・実施 ・関係団体との調整 ・他市の状況等の把握	1	223,000円			円
R8 (2026)	・既存イベントの効果検証 ・イベント見直しの検討・実施 ・関係団体との調整 ・他市の状況等の把握		円			円
R9 (2027)	・既存イベントの効果検証 ・イベント見直しの検討・実施 ・関係団体との調整 ・他市の状況等の把握		円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	見直しにあたっては、関連団体との調整が必須となるが、難航が予想される…実行委員会形式で行っているイベントについて、補助金を縮小・削減したとしても実施できるような仕組みづくりにシフトしていくよう舵取りをする必要がある
------	--	------	---

コード	010103
-----	--------

強化取組方針	1.行政サービスのアップデート		
	(1)行政サービスのアップデート		
取組項目	放課後子ども教室事業経費（運営のあり方の見直し）		
主担当課	子育て課	関係課	

事業概要	学校の空き教室や校庭等を利用し、地域ボランティアが見守るなかで子ども達が自由に過ごすことができる、放課後の子どもの居場所づくり事業		
目標	ひのっちの円滑な運営のために必要な方針を令和6年度に確定し、方針に沿って運営していく		
	基準値 (R2末)	全17校で実施	目標値 (R9末) 全17校で実施

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	放課後子ども教室の運営のあり方の検討課題の洗い出し及び関係者・学校・関連部署との協議・調整	ひのっちの安定運営	円			円
R6 (2024)	放課後子ども教室の運営のあり方の検討運営方針の確定	ひのっちの安定運営	円			円
R7 (2025)	放課後子ども教室の運営のあり方の検討方針に基づく運営実施	ひのっちの安定運営	円			円
R8 (2026)	放課後子ども教室の運営のあり方の検討方針に基づく運営実施	ひのっちの安定運営	円			円
R9 (2027)	放課後子ども教室の運営のあり方の検討方針に基づく運営実施	ひのっちの安定運営	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	ひのっちの安定した運営のための担い手の確保
------	--	------	-----------------------

コード	010104
-----	--------

強化取組方針	1.行政サービスのアップデート		
	(1)行政サービスのアップデート		
取組項目	図書館運営のあり方の見直し		
主担当課	図書館	関係課	-

事業概要	中央図書館と6つの分館、移動図書館で、市民が求める資料・情報の提供やレファレンスサービス、障害者サービス、児童サービス、地域資料の収集、情報発信等を行う。			
目標	分館の配置・運営の見直し、複合化			
	基準値	分館 6 館中	目標値	複合化決定 1 館
	(R2末)	単独館2館、配置要検討 1 館	(R9末)	配置見直し 1 館

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	「第4次図書館基本計画」策定・取組開始、「新たな学校づくり・社会教育施設整備計画」策定委員会で検討	策定委員会で複合化・配置見直し検討	円			円
R6 (2024)	「新たな学校づくり・社会教育施設整備計画」策定委員会で検討、計画策定	複合化・配置見直しの方向性の決定	円			円
R7 (2025)	「新たな学校づくり・社会教育施設整備計画」に基づき、複合化準備スケジュールを検討	館内に複合化準備担当を設置	円			円
R8 (2026)	「新たな学校づくり・社会教育施設整備計画」に基づき、複合化に向けて準備を進める	図書館部分のレイアウトを検討	円			円
R9 (2027)	「新たな学校づくり・社会教育施設整備計画」に基づき、複合化に向けて準備を進める	図書館部分のレイアウトを決定	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	令和7年度末で賃貸借契約が終了する百草図書館、老朽化が顕著な高幡図書館、日野図書館の今後のあり方の検討
------	--	------	---

コード	020101
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	公園管理等事業の運営のあり方の見直し		
主担当課	緑と清流課	関係課	

事業概要	公園・緑地における施設及び遊具等の点検、維持管理、草刈り清掃、樹木剪定等を行い、市民が安全快適に利用できる状態を保つ。		
目標	正規職員（作業員）及び会計年度任用職員が行っている公園緑地等の維持管理業務について、民間委託を拡大していく。		
	基準値 (R3末)	0%	目標値 (R9末) 民間委託の割合 76.5%

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	維持管理業務の民間委託の段階的拡大	11.8%	円			円
R6 (2024)	維持管理業務の民間委託の段階的拡大	23.5%	円			円
R7 (2025)	維持管理業務の民間委託の段階的拡大	41.2%	円			円
R8 (2026)	維持管理業務の民間委託の段階的拡大	52.9%	円			円
R9 (2027)	維持管理業務の民間委託の段階的拡大	76.5%	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	維持管理対象地の増加、管理樹木の高齢大木化、市民要望の増加が著しく進む中、それにあたる技能労務職員及び会計年度職員が高齢化し作業効率の低下や事故ケガ等が懸念されている。
------	--	------	--

コード	020102
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	道路補修・側溝清掃作業業務運営のあり方の見直し		
主担当課	道路課	関係課	

事業概要	日野市が管理している道路（日野市道）について、維持管理していくために劣化した道路の舗装や側溝等の修繕、清掃などを行う。		
目標	正規職員及び会計年度任用職員が実施している道路維持管理に関する作業業務について、定年退職等による職員数減少に伴い段階的に民間委託に移行する。		
	基準値 (R3末)	職員数（作業員）10名 (正職7名、会計3名)	目標値 (R21末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	道路維持管理に関わる業務の民間委託の推進 職員退職予定（4名）に伴う検討	正職の削減 1名	円			円
R6 (2024)	道路維持管理に関わる業務の民間委託の推進 職員退職予定（3名）に伴う検討	次年度委託業務内容の検討	円			円
R7 (2025)	道路維持管理に関わる業務の民間委託の推進 職員退職予定（3名）に伴う一部業務の民間委託化実施	会計年度職員の削減 3名	円			円
R8 (2026)	道路維持管理に関わる業務の民間委託の推進 次年度委託業務検討 一部業務の民間委託化実施	次年度委託業務内容の検討	円			円
R9 (2027)	道路維持管理に関わる業務の民間委託の推進 職員退職（1名）に伴う一部業務の民間委託化実施	正職の削減 1名	円			円
R19末以降 時点	将来発生する財政削減計画額	年22,000,000円		将来発生する財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	民間においても作業労務者の人手不足が発生しているため作業を請負う事業者の確保
------	--	------	--

コード	020103
-----	--------

強化取組方針	2.公共私ベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	まちおこしイベント事業経費（ひのよさこい祭補助金）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会による取り組みとして、豊田駅北口、南口の道路をそれぞれ一部通行止めにし、市内外の地域から集ったよさこいチームによる演舞を盛大に行い、地域の商業振興、コミュニティの活性化を図るものに対して補助を行う。		
目標	コロナにより中止・縮小していたことから、再度、事業の開始から始めることとし、その後、日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会において各種イベント内容の精査及び実施体制（関係者の参加の仕方など）の協議、検討を行い、豊田駅周辺地域によりマッチしたイベントになるよう、補助金等も含めて見直しについて検証し整理する。		
	基準値 (R3末)	来場者数 関係者の参加数	目標値 (R9末) 来場者数 人

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数 円		円
R6 (2024)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数 円		円
R7 (2025)	実行委員会との連携・協議（事業内容及び実施体制の協議、検討、イベント内容の精査を行い、補助等の見直しについて検	来場者数 関係者の参加数 円		円
R8 (2026)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数 円		円
R9 (2027)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	豊田地域の商業振興のため、試行錯誤をしながら事業発展してきた。コロナで実施ができていないこと、会場周辺の地域開発が進み、住民等が増え、これまでとは環境が変化したため、目的に資する事業のあり方を模索していくことが課題。
------	------	--

コード	020104
-----	--------

強化取組方針	2.公共私の特ミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	まちおこしイベント事業経費（ひの新選組まつり補助金）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会による取り組みとして、日野市出身の新選組の副長土方歳三の命日にちなみ、5月上旬に行われる。新選組のふるさと日野を象徴するイベントとして周知されており、全国からファンが集まり、貴重な観光資源となっているこれらの事業に対して補助を行う。		
目標	コロナにより中止・縮小していたことから、再度、事業の開始から始めることとし、その後、日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会において各種イベント内容の精査及び実施体制（関係者の参加の仕方など）の協議、検討を行い、補助等の見直しについて検証し整理する。		
	基準値 (R3末)	来場者数 関係者の参加数	目標値 (R9末) 来場者数 人

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数	円			円
R6 (2024)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数	円			円
R7 (2025)	実行委員会との連携・協議（事業内容及び実施体制の協議、検討、イベント内容の精査を行い、補助等の見直しについて検	来場者数 関係者の参加数	円			円
R8 (2026)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数	円			円
R9 (2027)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	コロナで通常の事業内容の実施ができていない。担い手の各種団体の引継ぎの希薄化と本事業の肝となっている各種事業をアフターコロナの時代に則した形で実施するための検討。まつりの魅力は隊士パレードと隊士コンテスト。甲州街道を通行止めにしての実施に伴う来訪者の密を避け別事業の検討は今後の課題。
------	--	------	--

コード	020105
-----	--------

強化取組方針	2.公共私の特長ミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	まちおこしイベント事業経費（平山季重まつり補助金）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	実行委員会による取り組みとして、平山出身の平山季重に関連する歴史資源と豊かな自然を有する平山地区の特徴を生かした観光まちづくりを推進し、平山季重まつりを通して平山地区の商業振興、コミュニティのさらなる活性化を図るものに対して補助を行う。		
目標	コロナにより中止していたことから、再度の事業の開始から始めることとし、その後、実行委員会において各種イベント内容の精査及び実施体制（関係者の参加の仕方など）の協議、検討を行い、平山地域によりマッチしたイベントになるよう、補助金等も含めて見直しについて検証し整理する。		
	基準値 (R3末)	来場者数 関係者の参加数	目標値 (R9末) 来場者数 人

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数		円
R6 (2024)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数		円
R7 (2025)	実行委員会との連携・協議（事業内容及び実施体制の協議、検討、イベント内容の精査を行い、補助等の見直しについて検	来場者数 関係者の参加数		円
R8 (2026)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数		円
R9 (2027)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加数		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	平山地域のコミュニティの更なる向上のため、地元関係者による実行委員会の主導による協働体制を進め、地域資源を活かし、より地域活性につながる事業展開をしていくことが課題。
------	------	---

コード	020106
-----	--------

強化取組方針	2.公共私ベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	まちおこしイベント事業経費（たかはたもみじ灯路補助金）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会による取り組みとして、高幡不動駅周辺の商店街等に数千個の灯ろうを並べ、ろうそくの暖かい光の揺れる静かな秋のまちの雰囲気を楽しんでもらい、高幡不動地域の商業振興、コミュニティのさらなる活性化を図るものに対して補助を行う。		
目標	コロナにより中止・縮小していたことから、再度の事業の開始から始めることとし、その後、日野市まちおこし連絡協議会、実行委員会において事業内容及び実施体制の協議、検討、イベントのあり方（灯ろう数、設置場所、開催日数など）を精査し、補助等の見直しについて検証し整理する。		
	基準値	来場者数	目標値
	(R3末)	関係者の参加人数	(R9末)

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加人数 円		円
R6 (2024)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加人数 円		円
R7 (2025)	実行委員会との連携・協議（事業内容及び実施体制の協議、検討、イベント内容の精査を行い、補助等の見直しについて検証	来場者数 関係者の参加人数 円		円
R8 (2026)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加人数 円		円
R9 (2027)	実行委員会との連携・協議	来場者数 関係者の参加人数 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	市外からの来訪が多く、補助額に対して効果も高く、市の応援職員等もほぼ不要であるよい事業モデルである。地域の商業振興の側面と地域活性、観光振興の両側からさらに充実していく。
------	------	---

コード	020107
-----	--------

強化取組方針	2.公共私の特長ミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	学童クラブ運営のあり方の見直し		
主担当課	子育て課	関係課	-

事業概要	小学校に就学している児童であつて、その保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図ることを目的とした放課後児童健全育成事業の実施		
目標	民間委託の学童クラブ施設数（累計）（全29か所中）		
	基準値 (R2末)	3	目標値 (R9末) 15

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	・R6年度に向けた選定委員会 設置・受託事業者の選定 ・学童クラブへの民間活力導入に に向けた基本方針の検討・策定	9 25,000,000円				円
R6 (2024)	・R7年度に向けた選定委員会 設置・受託事業者の選定 ・学童クラブへの民間活力導入に に向けた基本方針に基づく協議	11 20,000,000円				円
R7 (2025)	・R8年度に向けた選定委員会 設置・受託事業者の選定 ・学童クラブへの民間活力導入に に向けた基本方針の実施	12 30,000,000円				円
R8 (2026)	・R9年度に向けた選定委員会 設置・受託事業者の選定 ・学童クラブへの民間活力導入に に向けた基本方針の実施	14 20,000,000円				円
R9 (2027)	・R10年度に向けた選定委員会 設置・受託事業者の選定 ・学童クラブへの民間活力導入に に向けた基本方針の実施	15 10,000,000円				円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託等に移行しても直接的な経費は削減されない。都型学童クラブ補助金が財政的メリット。 ・会計年度任用職員の給与の見直し（減額）がある場合は、再度比較検討が必要である。
------	--	------	---

コード	020108
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	児童館運営のあり方の見直し		
主担当課	子育て課	関係課	

事業概要	児童の健全な育成を図り、児童福祉の増進に資する児童館の運営		
目標	民間委託の児童館施設数（累計）（全10館中）		
	基準値	3	目標値
	(R2末)		(R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	・「今後の児童館のあり方検討会報告書」に基づく、進捗状況の確認と検証	3	円			円
R6 (2024)	・R7年度以降の新たな報告書の作成	3	円			円
R7 (2025)	・新たな「報告書」に基づく、運営についての検討・実施	3	円			円
R8 (2026)	・新たな「報告書」に基づく、運営の実施	3	円			円
R9 (2027)	・新たな「報告書」に基づく、運営の実施	3	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況	取組課題	・「今後の児童館のあり方検討会報告書」が令和6年度までの期限であるため、令和6年度中までに新たな運営方針を決定する必要がある。施設運営の在り方等を含め検討を進める。
------	------	--

コード	020109
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	市立保育園運営のあり方の見直し		
主担当課	保育課	関係課	-

事業概要	日野市立保育園はR4.4.1現在 9園、認可定員895名のところ856名が在園しており、市全体の約1/4の保育の受け皿を担っている。		
目標	保育園全体のあり方の検討、市立保育園の民営化等の方針の再検討・推進		
	基準値 (R3末)	市立保育園10園 (R4.4.1に1園民営化済み)	目標値 (R9末) 最低1園民営化等

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	民営化等の方針の再検討後、方針に従い推進(方針策定後、追記・修正予定)		★ 円			円
R6 (2024)	民営化等の方針の再検討後、方針に従い推進(方針策定後、追記・修正予定)		★ 円			円
R7 (2025)	民営化等の方針の再検討後、方針に従い推進(方針策定後、追記・修正予定)		★ 円			円
R8 (2026)	民営化等の方針の再検討後、方針に従い推進(方針策定後、追記・修正予定)		★ 円			円
R9 (2027)	民営化等の方針の再検討後、方針に従い推進(方針策定後、追記・修正予定)		★ 円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児人口減少と保育需要への影響 ・保育施設の老朽化・建替え等への対応 ・園児及び保護者の負担軽減への配慮
------	--	------	---

コード	020110
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(1)サービス主体のリバランス		
取組項目	学校給食調理業務の民間委託の推進		
主担当課	学校課	関係課	—

事業概要	市立小中学校における給食の実施（給食の調理、盛り付け及び配膳、食器具等の洗浄・消毒・保管、施設設備の清掃、点検、残菜及び厨芥の処理等）		
目標	市学校給食の特色・価値を明らかにし、全25小中学校のうち3校ある直営校の在り方について検討する		
	基準値 (R2末)	22校/25校	目標値 (R9末) 未定

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	学校給食調理業務の民間委託の推進に向けた検討 (諸課題の整理等)	取組の進展 円		円
R6 (2024)	学校給食調理業務の民間委託の推進に向けた検討 (諸課題の整理等)	取組の進展 円		円
R7 (2025)	学校給食調理業務の民間委託の推進に向けた検討 (諸課題の整理等)	取組の進展 円		円
R8 (2026)	学校給食調理業務の民間委託の推進に向けた検討 (諸課題の整理等)	取組の進展 円		円
R9 (2027)	学校給食調理業務の民間委託の推進に向けた検討 (諸課題の整理等)	取組の進展 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	<ul style="list-style-type: none"> 調理員の処遇 学校以外の配属先等との連携、調整
------	------	--

コード	020111		
強化取組方針	2.公共私のベストミックス (1)サービス主体のリバランス		
取組項目	市立幼稚園の適正規模・適正配置及び幼児教育の在り方検討		
主担当課	学校課	関係課	企画経営課／保育課

事業概要	市立幼稚園3園の運営（定員 第二幼稚園：4歳児30名、5歳児35名 第四幼稚園：4歳児30名、5歳児35名 第七幼稚園：4歳児60名、5歳児70名）		
目標	未就学児人口の減や保育ニーズの高まりにより、市立幼稚園の適正規模・適正配置について検討委員会へ諮問する。幼保小連携のさらなる推進と多様性に応じた学びの充実のため、教育委員会・子ども部を横断した幼児教育・保育連携推進チーム（仮称）の起ち上げをめざしていく。		
	基準値 (R2末)	1回	目標値 (R9末) 1回

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	・状況に応じて、検討委員会への諮問;方針の決定及び公表; ・幼保連携推進チーム（仮称）による事業の検討・展開	幼保小連携のさらなる推進 円		円
R6 (2024)	・状況に応じて、検討委員会への諮問;方針の決定及び公表; ・幼保連携推進チーム（仮称）による事業の検討・展開	幼保小連携のさらなる推進 円		円
R7 (2025)	・状況に応じて、検討委員会への諮問;方針の決定及び公表; ・幼保連携推進チーム（仮称）による事業の検討・展開	幼保小連携のさらなる推進 円		円
R8 (2026)	・状況に応じて、検討委員会への諮問;方針の決定及び公表; ・幼保連携推進チーム（仮称）による事業の検討・展開	幼保小連携のさらなる推進 円		円
R9 (2027)	・状況に応じて、検討委員会への諮問;方針の決定及び公表; ・幼保連携推進チーム（仮称）による事業の検討・展開	幼保小連携のさらなる推進 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	公立幼稚園は、私立幼稚園の量的な補完的役割から質的な補完的役割へとシフトしている。
------	------	---

コード	020112		
強化取組方針	2.公共私のベストミックス (1)サービス主体のリバランス		
取組項目	公民館運営のあり方の見直し		
主担当課	公民館	関係課	生涯学習課・建築営繕課・企画部

事業概要	公民館とは、市民の暮らしに寄り添いながら市民のつながりの中に“学び”を生み出す場所（第2次日野市公民館基本構想・基本計画の理念）です。市民が自ら学びやつながりを育むために「暮らしと地域を豊かにする学びの循環づくり」として様々な事業を実施しています。		
目標	高幡台分室の事業や業務内容を精査し、職員人件費を1,900万円まで削減する		
	基準値 (R3末)	事業費約2,500万円	目標値 (R9末) 事業費約1,900万円

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	先進自治体の社会教育施設等の民間活力の導入実態について状況調査・研究（庁内PT等）／公民館運営審議会への諮問及び公民館高幡台分室の利用者等へのヒヤリングやアンケート等の実施を検討	委託仕様書（案）の作成	円			円
R6 (2024)	高幡台分室の一部業務について民間活力導入の実施（組織統合含む）公民館運営審議会への委託運営状況についての報告等	民間活力を活かした新たな学びの循環を構築（委託開始）	19,000,000円			円
R7 (2025)	公民館の価値の維持と向上にむけた取り組みの実施（民間活力導入後の評価・検証）	委託仕様の見直し	19,000,000円			円
R8 (2026)	公民館の価値の維持と向上にむけた取り組みの実施（民間活力導入後の評価・検証）	委託仕様の見直し	19,000,000円			円
R9 (2027)	公民館の価値の維持と向上にむけた取り組みの実施（民間活力導入後の評価・検証）	委託仕様の見直し	19,000,000円			円
R3末 時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		6,000,000円

取組状況		取組課題	「第2次日野市公民館基本構想・基本計画」を推進していく中、コロナ禍による影響を踏まえ、市民の学びの持続可能性を担保する公民館の最適な在り方を検討すること。
------	--	------	---

コード	020201
-----	--------

強化取組方針	2.公共私ベストミックス		
	(2)補助金等の適正化		
取組項目	「補助金等の運用や見直しの基準」の策定と、基準に則る定期的な見直し		
主担当課	財政課	関係課	企画経営課

事業概要	市内の事業者や団体等に交付されている補助金等について、定期的な見直しがされる体制が整っておらず、効果検証や運用の適正検証が不十分な状況にある。この点を踏まえ、補助金等が適法適正に運用されるよう、要綱や交付基準について運用や見直しの基準を作るとともに、基準に沿い定期的な見直しをおこなうもの。		
目標	基準に沿った各部署における補助事業の見直し支援の実施		
	基準値 (R2末)	0件	目標値 (R9末) 200件

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	対象となる事業の抽出およびスケジュールの作成、基準およびスケジュールに基づく見直しの実施	40件		円
R6 (2024)	基準およびスケジュールに基づく見直しの実施	40件		円
R7 (2025)	基準およびスケジュールに基づく見直しの実施	40件		円
R8 (2026)	「負担金、補助金及び交付金の基準」の見直しの実施、基準およびスケジュールに基づく見直しの実施	40件		円
R9 (2027)	基準およびスケジュールに基づく見直しの実施	40件		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	

取組状況	取組課題	補助金を運用する上で実効的な基準の策定およびそれに基づく見直しの実施手法の検討が課題である。
------	------	--

コード	020202
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(2)補助金等の適正化		
取組項目	自治会活性化のための自治会補助金制度の見直し		
主担当課	地域協働課	関係課	-

事業概要	市内234自治会を対象に、自治会区域内の世帯数に応じて交付する「自治会補助金」（240円×世帯数）と先駆的な取組みに対して交付する「インセンティブ補助金」（上限10万円）を実施している。		
目標	補助目的の明確化や自治会支援の在り方を見直し、効果的で公平公正な新たな自治会支援策を構築し、新たな支援策へ移行する。		
	基準値 (R3末)	現行の自治会補助金・インセンティブ補助金の実施	目標値 (R9末) 新たな支援策への完全移行

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	【R4】制度設計 【R5】自治会への周知説明	日野市自治会補助金交付要綱の改正 円		円
R6 (2024)	新たな自治会支援策への移行開始	・公平な支援の実施 ・自治会の活性化 円		円
R7 (2025)	新たな自治会支援策への移行期間	・公平な支援の実施 ・自治会の活性化 円		円
R8 (2026)	新たな自治会支援策への移行期間	・公平な支援の実施 ・自治会の活性化 円		円
R9 (2027)	新たな自治会支援策への完全移行	・公平な支援の実施 ・自治会の活性化 円		円
時点	将来発生する財政削減計画額	円	将来発生する財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	制度変更に関して自治会への丁寧な説明と、自治会運営に支障をきたす場合の経過措置の必要性
------	------	---

コード	020203
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(2)補助金等の適正化		
取組項目	学校給食運営経費（小・中）（給食費負担のあり方の見直し）		
主担当課	学校課	関係課	-

事業概要	学校給食（牛乳）費について、補助を行い、給食事業の円滑なる運営を図るとともに、保護者負担の軽減及び児童・生徒の体位向上を促進する。		
目標	安全でおいしい学校給食の継続や充実について検討し、その実現に資する適切な費用負担についても検討を行う。		
	基準値 (R2末)	R3年度決算額：13,182,930円	目標値 (R9末) 未定

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	学校給食の継続・充実の検討（諸課題の整理等）	取組の進展 円		円
R6 (2024)	学校給食の継続・充実の検討（諸課題の整理等）	取組の進展 円		円
R7 (2025)	学校給食の継続・充実の検討（諸課題の整理等）	取組の進展 円		円
R8 (2026)	学校給食の継続・充実の検討（諸課題の整理等）	取組の進展 円		円
R9 (2027)	学校給食の継続・充実の検討（諸課題の整理等）	取組の進展 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	・学校給食を総合的に捉え、さらなる発展に向けた充実内容の検討・実施が必要となる。
------	------	--

コード	020301
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（株）日野市企業公社）		
主担当課	企画経営課	関係課	-

事業概要	日野市企業公社の事業終了に向けた手続き及び解散に向けた手続きを進める。		
目標	令和5年末の市受託事務終了に伴い、順次解散手続きを進め、将来的な赤字補填をなくす		
	基準値 (R2末)		目標値 (R7末) 解散

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	日野市企業公社の事業終了 に向けた手続きを進める	受託終了	円			円
R6 (2024)	日野市企業公社の解散に向 けた手続きを進める	解散	円			円
R7 (2025)			円			円
R8 (2026)			円			円
R9 (2027)			円			円
R7末 時点	将来発生する 財政削減計画額	12,000,000円		将来発生する 財政削減見込額		

取組状況		取組課題	代替事業者の選定。 清算時の債務超過。
------	--	------	------------------------

コード	020302
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（公財）社会教育協会日野社会教育センター）		
主担当課	企画経営課	関係課	-

事業概要	「公益財団法人社会教育協会に対する補助金交付条例」および「日野社会教育センター補助金交付要綱」に基づき、当該団体に対して補助金を交付する。		
目標	R10末に補助金額を0にするため、段階的に削減していく。		
	基準値 (R2末)	3,500,000	目標値 (R9末) 900,000

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	市と団体との関わり経過の整理。協定の見直し、補助金減額ロードマップの検討・共有		円			円
R6 (2024)	団体との協議を実施しながらの補助金減額の実行		500,000円			円
R7 (2025)	団体との協議を実施しながらの補助金減額の実行		600,000円			円
R8 (2026)	団体との協議を実施しながらの補助金減額の実行		700,000円			円
R9 (2027)	団体との協議を実施しながらの補助金減額の実行		800,000円			円
R10末 時点	将来発生する 財政削減計画額		900,000円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	社会教育協会の自立支援、生涯学習部門への所管替え、協定の改正、条例改正
------	--	------	-------------------------------------

コード	020303
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（日野市土地開発公社）		
主担当課	財産管理課	関係課	-

事業概要	日野市土地開発公社の経営健全化(開発が進む中で、市が取得する必要がある土地を公社で先行取得していた。最近は土地評価が下がっていることから、売買による欠損金が増えている。)		
目標	繰越欠損金を300,000千円削減(補填金が減れば、金利上昇時に市の金利負担がさらに増加する。)		
	基準値 (R3末)	(売買の欠損分)823,965千円	目標値 (R9末) (売買の欠損分)523,965千円

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	土地開発公社の経営健全化に向けた財政支援を継続する。差損補填補助金50,000千円+a、利子補助金50,000千円+aを予算計上する。	- 50,000千円		円
R6 (2024)	土地開発公社の経営健全化に向けた財政支援を継続する。差損補填補助金50,000千円+a、利子補助金50,000千円+aを予算計上する。	- 50,000千円		円
R7 (2025)	土地開発公社の経営健全化に向けた財政支援を継続する。差損補填補助金50,000千円+a、利子補助金50,000千円+aを予算計上する。	- 50,000千円		円
R8 (2026)	土地開発公社の経営健全化に向けた財政支援を継続する。差損補填補助金50,000千円+a、利子補助金50,000千円+aを予算計上する。	- 50,000千円		円
R9 (2027)	土地開発公社の経営健全化に向けた財政支援を継続する。差損補填補助金50,000千円+a、利子補助金50,000千円+aを予算計上する。	- 50,000千円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	経営健全化計画を策定し、経営努力を続けているが、その達成度は市の財政状況（買戻し）に依るところが多く、なかなか計画通りには進捗していない。市の財政状況を見据え、折り合いを付けながら経営健全化を推し進めるしかない状況である。
------	------	---

コード	020304
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（公財）日野市環境緑化協会）		
主担当課	緑と清流課	関係課	-

事業概要	緑化協会及び愛護会が管理する119箇所の公園の清掃、除草、花壇等65箇所への花卉植え付けを行い、市内の緑化推進を図るもの。		
目標	市の関与や援助のあり方の検証、既存事業の整理見直し（存否）及び新規事業（スウェーデントーチ販売等）を検討する。		
	基準値 (R3末)		目標値 (R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	事業実績、助成金の検証、事業の整理見直し、新規事業の検討	情報交換連絡会3回実施	円			円
R6 (2024)	事業実績、助成金の検証、事業の整理見直し、新規事業の検討	情報交換連絡会3回実施	円			円
R7 (2025)	事業の整理見直し、新規事業の検討（方向性決定時点で取組内容を修正する。）	情報交換連絡会3回実施	円			円
R8 (2026)	事業の整理見直し、新規事業の検討（方向性決定時点で取組内容を修正する。）	情報交換連絡会3回実施	円			円
R9 (2027)	事業の整理見直し、新規事業の検討（方向性決定時点で取組内容を修正する。）	情報交換連絡会3回実施	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	管理地が年々増加しているため、より公園愛護会等の民間団体による管理の必要性が高まるが、予算の確保が難しいこと等から愛護会等による管理を増やすことが難しい。
------	--	------	---

コード	020305
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（一社）日野市勤労者福祉サービスセンター）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	市内の中小企業に勤務する勤労者と事業主及び市内に居住し、市外の中小企業に勤務する勤労者の総合的な福祉事業を行い、もって中小企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的に各種研修会、講習会や健康維持増進事業（人間ドック・定期健康診断）や福利厚生事業等を行っている。令和3年度末 会員数 629事業所 会員数3,417人		
目標	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加を図る。		
	基準値 (R3末)	健康維持増進事業利用者 延べ 2488件	目標値 (R9末) 3000件

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加	利用者数100件増 円		円
R6 (2024)	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加	利用者数100件増 円		円
R7 (2025)	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加	利用者数100件増 円		円
R8 (2026)	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加	利用者数100件増 円		円
R9 (2027)	事業者の基盤となっている健康を維持するため、健康維持増進事業の利用者数の増加	利用者数100件増 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	事業所数が減っているため会員数は減少傾向にある。
------	------	--------------------------

コード	020306
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（NPO法人日野市観光協会）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	日野市観光協会の行う市内観光施設の宣伝と観光客の誘致を目的とする観光行事、宣伝事業及び協賛事業、並びに管理運営経費等について補助をするもの。		
目標	日野市観光協会の行う市内観光施設の宣伝と観光客の誘致を目的とする観光行事、宣伝事業などについて、さらに充実を図る。		
	基準値 (R3末)	観光施設来場者数 ホームページアクセス数	目標値 (R9末)

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	観光振興事業の担い手としての役割の検証及び援助のあり方の検討	観光施設来場者数 ホームページアクセス数 円		円
R6 (2024)	観光振興事業の担い手としての役割の検証及び援助のあり方の検討	観光施設来場者数 ホームページアクセス数 円		円
R7 (2025)	観光振興事業の担い手としての役割の検証及び援助のあり方の検討	観光施設来場者数 ホームページアクセス数 円		円
R8 (2026)	観光振興事業の担い手としての役割の検証及び援助のあり方の検討	観光施設来場者数 ホームページアクセス数 円		円
R9 (2027)	観光振興事業の担い手としての役割の検証及び援助のあり方の検討	観光施設来場者数 ホームページアクセス数 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	観光協会は市の観光振興を進める重要なパートナーであり、市内外に観光情報を発信し、地域や経済の振興につなげる役割を期待される。地域の資源を活かした観光振興事業や情報発信は、直接、間接的な認知度向上、来訪意向の醸成、移住・定住意向の向上のため、各種団体と連携し、観光振興施策を進め、より充実させていくことが課題。
------	------	--

コード	020307
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のベストミックス (3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（日野市商工会）		
主担当課	産業振興課	関係課	-

事業概要	経営指導、事業者支援などの商工業振興施策を商工会と連携して行うことで、市内中小事業者の振興を図ることを目的に、経営改善普及や地域振興事業等を行い令和4年度現在1528の会員数。		
目標	社会情勢の変化を踏まえた役割の検証及び援助のあり方の検討、定期的な事業効果の検証と事業の見直しを行い、新規加入者数の増加を図る。		
	基準値 (R3末)	会員数1528	目標値 (R9末) 新規加入件数150件（現在会員数の10%）

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	定期的な事業効果の検証と事業の見直し、加入促進	新規加入30件 円		円
R6 (2024)	定期的な事業効果の検証と事業の見直し、加入促進	新規加入30件 円		円
R7 (2025)	定期的な事業効果の検証と事業の見直し、加入促進	新規加入30件 円		円
R8 (2026)	定期的な事業効果の検証と事業の見直し、加入促進	新規加入30件 円		円
R9 (2027)	定期的な事業効果の検証と事業の見直し、加入促進	新規加入30件 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況		取組課題	廃業などで退会の事業者があり、新規加入があっても会員数が中々増えないこと。
------	--	------	---------------------------------------

コード	020308
-----	--------

強化取組方針	2.公共私のパストミックス		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（一社）日野市体育協会）		
主担当課	文化スポーツ課	関係課	-

事業概要	日野市体育協会には現在31団体が加盟しており、市民体育大会、スポーツ教室（HSS）などさまざまな活動を行っている。日野市では、運営補助金、事務局費補助金のほか、一部事業の委託費も賄っている。		
目標	アフターコロナ・ウィズコロナにおける事業展開のイメージを市と体育協会との間で共有し、市が補助及び委託している事業内容と補助金について、効果検証・見直しを見据え、団体へのヒアリングを毎年行う。		
	基準値 (R2末)	1	目標値 (R9末) 1

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	・アフターコロナ（ウィズコロナ）における事業展開等の検討・実施 ・他市の状況等の把握	円		円
R6 (2024)	・アフターコロナ（ウィズコロナ）における事業展開等の検討・実施 ・他市の状況等の把握	円		円
R7 (2025)	・委託事業、補助基準の見直し 検討・実施 ・他市の状況等の把握	200,000円		円
R8 (2026)	・委託事業、補助基準の見直し 検討・実施 ・他市の状況等の把握	円		円
R9 (2027)	・委託事業、補助基準の見直し 検討・実施 ・他市の状況等の把握	円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	新型コロナの影響でスポーツイベントの中止が相次いだなかで、体育協会はこれまでの競技会運営中心の形にとらわれず、さまざまな形で事業を推進していく必要があるが、関係団体との調整・見直しを円滑に進めるのは容易ではない。
------	------	--

コード	030101
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(1)歳入増への工夫		
取組項目	「手数料、使用料等見直し基準」に基づく手数料・使用料・税外収入の定期的な見直し		
主担当課	企画経営課	関係課	全課

事業概要	「手数料、使用料等見直し基準」に基づき統一的な視点による公共施設や行政サービスの費用負担適正化を継続的な運用、見直しのサイクルにより実施、税外収入を適正に設定する。(R2末時点手数料60件、使用料57件)		
目標	基準に従い見直した手数料、使用料等の件数（累計） 見直しにより必ずしも手数料等が増額するものではなく、歳入増へつながらない場合もある。		
	基準値 (R3末)	30件	目標値 (R9末) 111件

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	基準改定後の手数料・使用料等の再検討	30件	円			円
R6 (2024)	手数料、使用料等見直し	7件	円			円
R7 (2025)	手数料、使用料等見直し	7件	円			円
R8 (2026)	基準改定作業	7件	円			円
R9 (2027)	手数料、使用料等見直し	30件	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	新型コロナウイルス感染症等の市民生活に多大な影響を与える社会背景に配慮した慎重な見極めが必要
------	--	------	--

コード	030102
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(1)歳入増への工夫		
取組項目	クラウドファンディング制度の活用		
主担当課	企画経営課	関係課	-

事業概要	新たな歳入確保の方策のひとつとして、ふるさと納税制度を利用したガバメントクラウドファンディングを実施し、広く寄付を募る。		
目標	年間実施件数		
	基準値		目標値
	(R2末)	0	(R9末) 1

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	ガバメントクラウドファンディング方式活用対象事業の選定対象事業の調査・選定	実施目標件数1件	円			円
R6 (2024)	ガバメントクラウドファンディング方式活用対象事業の選定対象事業の調査・選定	実施目標件数1件	円			円
R7 (2025)	ガバメントクラウドファンディング方式活用対象事業の選定対象事業の調査・選定	実施目標件数1件	円			円
R8 (2026)	ガバメントクラウドファンディング方式活用対象事業の選定対象事業の調査・選定	実施目標件数1件	円			円
R9 (2027)	ガバメントクラウドファンディング方式活用対象事業の選定対象事業の調査・選定	実施目標件数1件	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	ガバメントクラウドファンディングでの資金調達にふさわしい事業の抽出・選定
------	--	------	--------------------------------------

コード	030104
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(1)歳入増への工夫		
取組項目	都市計画税の税率の定期的見直し		
主担当課	資産税課	関係課	都市計画課／区画整理課／道路課／ 下水道課／緑と清流課／財政課

事業概要	本税は、都市計画事業または土地区画整理事業に要する費用に充てるために目的税として課税される。税率は0.3%を上限として、地域における都市計画事業等の実態に応じ市町村の条例で定める。		
目標	日野市市税条例で現在設定されている特例率（0.27%）について、今後の都市計画事業等を見直し、適正な税率の検討を行う。		
	基準値 (R3末)	0.27%	目標値 (R9末) 0.28%～0.30%

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	充当対象事業費及び財源の精査、税率改定による影響の推計（増収額及び税負担）、税率決定、条例改正		円			円
R6 (2024)	改定後の税率による課税、税率改定による効果の検証	0.28%～0.30%	円			円
R7 (2025)	充当対象事業見直し及び財源の分析、適正な税率の検討		円			円
R8 (2026)	充当対象事業見直し及び財源の分析結果により税率改定の要否判断		円			円
R9 (2027)	充当対象事業見直し及び財源の分析、適正な税率の検討		円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	充当対象事業の将来的な見直しや、納税義務者の担税力等を勘案する必要がある。
------	--	------	---------------------------------------

コード	030104
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(1)歳入増への工夫		
取組項目	資金運用の工夫		
主担当課	会計課	関係課	-

事業概要	基金のうち長期運用が可能な資金がある場合、金融機関や他市町村から情報を収集し、最も有利かつ安全な金融商品を選択し、短期又は中長期の運用を行う。		
目標	運用基準の更なる見直しを検討する（令和元年3月、運用基準の一部改定済）		
	基準値 (R3末)	預入元金合計：81億8029万円 利息収入額合計：64万円	目標値 (R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	情報収集/見直し検討 改定要否の判断	基準の改定	円			円
R6 (2024)	情報収集/見直し検討 改定要否の判断		円			円
R7 (2025)	情報収集/見直し検討 改定要否の判断		円			円
R8 (2026)	情報収集/見直し検討 改定要否の判断		円			円
R9 (2027)	情報収集/見直し検討 改定要否の判断		円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	公金の運用は安全かつ確実な方法で行うことが規定されているが、過去の運用利率は年々低下している。更にマイナス金利政策が開始され元本保証の商品では運用益は望めなくなっている。そうした状況下で、10年超の長期運用が可能な資金を基金の中から捻出し、基準の見直しを行い利益を生み出せる商品での運用が可能かなど、従来とは異なる方法を探り、リスクを勘案しながら選択肢を広げる工
------	--	------	---

コード	030201
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(2)特別会計・公営企業会計の健全化		
取組項目	国民健康保険特別会計の健全化		
主担当課	保険年金課	関係課	-

事業概要	平成30年度国保制度改革により、一般会計からの繰入金を計画的に削減していくが求められた。現在、東京都へ示している国保財政健全化計画に則り、計画的に税率改定等を実施している。		
目標	法定外その他繰入金とは、歳出に対する歳入の財源不足を補うことを目的としたもので、国保被保険者以外の税も充当しており多額の繰入れは一般会計を圧迫することになるため、被保険者一人あたりの法定外その他繰入金額の減少を目指す。		
	基準値 (R3末)	国保被保険者1人あたりの法定外その他繰入金額34232.88081円	目標値 (R9末) 国保被保険者1人あたりの法定外その他繰入金額29985.32196円

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	標準保険税率に見合った税率等の見直し国保財政健全化計画の策定・見直し及び、国の国保財政支援策の拡充による補助金等（歳入）の獲得等	39374.42094		円
		-162,363,000円		
R6 (2024)	標準保険税率に見合った税率等の見直し国保財政健全化計画の策定・見直し及び、国の国保財政支援策の拡充による補助金等（歳入）の獲得等	39714.36022		円
		-2,164,000円		
R7 (2025)	標準保険税率に見合った税率等の見直し国保財政健全化計画の策定・見直し及び、国の国保財政支援策の拡充による補助金等（歳入）の獲得等	33609.83367		円
		218,813,000円		
R8 (2026)	標準保険税率に見合った税率等の見直し国保財政健全化計画の策定・見直し及び、国の国保財政支援策の拡充による補助金等（歳入）の獲得等	35019.60035		円
		-39,908,000円		
R9 (2027)	標準保険税率に見合った税率等の見直し国保財政健全化計画の策定・見直し及び、国の国保財政支援策の拡充による補助金等（歳入）の獲得等	29985.32196		円
		178,453,000円		
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	今後、国が示す標準保険税率に近づけるべく、財政健全化計画に則り計画的に税率改定を予定している。昨今の社会的要因や市民生活など影響が懸念されるなか、市民へ理解を得られるよう慎重に説明責任を果たす必要がある。
------	------	--

コード	030202
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(2)特別会計・公営企業会計の健全化		
取組項目	下水道事業特別会計の健全化		
主担当課	下水道課	関係課	-

事業概要	健全な事業経営実現に向け、令和2年度より地方公営企業法の財務規定等を適用。下水道使用料を原資に、汚水管渠の整備や老朽化対策を実施。また、災害への対応として、浸水対策、地震対策など幅広く対応をしていく。		
目標	前年度決算数値に対して公共下水道事業経営戦略に沿った内容となっているかを検証することともに、経営状況の把握と分析を行い、もって市債発行額を10億円以下に抑える。		
	基準値 (R3末)	市債発行額10億円	目標値 (R9末) 市債発行額を6.5億円に抑制 (抑制額3.5億円)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	経営状況の把握と分析により市債発行額を抑制／下水道使用料改定の要否を検討		円			円
R6 (2024)	経営状況の把握と分析により市債発行額を抑制／下水道使用料改定の要否を検討	39,632,000円				円
R7 (2025)	経営状況の把握と分析により市債発行額を抑制／下水道使用料改定の要否を検討	359,129,000円				円
R8 (2026)	経営状況の把握と分析により市債発行額を抑制／下水道使用料改定の要否を検討	316,717,000円				円
R9 (2027)	経営状況の把握と分析により市債発行額を抑制／下水道使用料改定の要否を検討	353,056,000円				円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	R20以降、施設老朽化による更新費用増大／R12以降、少子高齢化による使用料収入減
------	--	------	---

コード	030203
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(2)特別会計・公営企業会計の健全化		
取組項目	土地区画整理事業特別会計の健全化		
主担当課	区画整理課	関係課	

事業概要	区画整理事業区域内では、スプロール開発を抑制しつつ、良好な生活基盤を整備するため、エリア内の権利者から敷地の一部を提供してもらい、国や都・市の財源も活用しながら、道路・公園・下水道などを整備している。この整備に要する整備費を計上する特別会計について、総事業費の抑制などを通じ合理化を行うもの。		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・長期化している区画整理事業を早期に完了させ、市民生活に必要な都市基盤整備を完遂する。 ・地区特性に応じて、必要整備水準を確保しつつ、設計合理化を検討し、総事業費を圧縮する。 ・適正な予算規模を確保し、施工期間短縮によって維持管理費を縮減し、総事業費を圧縮する。 		
	基準値		目標値
	(R2末)	-	R10以降

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	・事業計画の適正化・事業費の再算定、地区特性に応じた合理化案の検討	事業費抑制に向けた見直し内容の検討	円			円
R6 (2024)	・事業計画の適正化・事業費の再算定、地区特性に応じた合理化案の検討	事業費抑制に向けた見直し内容の検討	円			円
R7 (2025)	・事業計画の適正化・事業費の再算定、地区特性に応じた合理化案の検討	期間短縮に向けた年次執行割の検討	円			円
R8 (2026)	・事業計画の適正化・事業費の再算定、地区特性に応じた合理化案の検討	期間短縮に向けた年次執行割の検討	円			円
R9 (2027)	・事業計画の適正化・事業費の再算定、地区特性に応じた合理化案の検討		円			円
R10以降 時点	将来発生する財政削減計画額	3,250,000千円		将来発生する財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	期間短縮に必要な各年度予算フレームの確保 施工合理化に資する年度内事業量＝予算の確保 地区特性に応じた設計合理化の合意形成
------	--	------	---

コード	030204
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(2)特別会計・公営企業会計の健全化		
取組項目	経営健全化と地域医療構想を踏まえた役割の明確化		
主担当課	市立病院 経営企画室	関係課	企画経営課

事業概要	公立病院として公共的・政策的な見地から採算性の確保が困難な事業や不採算部門を維持し、施設修繕や医療機器の更新するための費用について、総務省の基準に基づき一般会計から繰出金で補填。		
目標	令和4年度に策定する「日野市立病院経営強化プラン（以下、プラン）」に基づき、た市立病院の役割の明確化と経営健全化を推進し、健經常収支の黒字化を図り一般会計繰出金の縮減		
	基準値 (R3末)	1,030百万円	目標値 (R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	①プランに基づく経営改善の実施 ②企画経営課と経営形態への移行の検討	救急応需の増による入院患者の獲得				円
R6 (2024)	①プランに基づく経営改善の実施 ②企画経営課と経営形態への移行の準備	適切な診療報酬改定への対応				円
R7 (2025)	①プランに基づく経営改善の実施 ②経営改善を踏まえた経営形態への移行（予定）	ベンチマークシステムによる部門別目標管理				円
R8 (2026)	新しい経営形態のもとプランに基づく経営改善の実施	ベンチマークシステムによる部門別目標管理	30百万円			円
R9 (2027)	新しい経営形態のもとプランに基づく経営改善の実施	ベンチマークシステムによる部門別目標管理	30百万円			円
RO末 時点	将来発生する 財政削減計画額		30百万円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	新型コロナウイルス感染症の動向次第では、経営形態の移行時期や内容については適宜慎重な見極めが必要
------	--	------	--

コード	030301		
強化取組方針	収支バランスの改善		
	(3) 歳出の各年度平準化		
取組項目	3・4・24号線の築造		
主担当課	道路課	関係課	都市計画課、区画整理課

事業概要	日野市の最重要幹線道路となる都市計画道路3・4・24号線道路整備することでネットワークを形成し交通機関の発展、防災機能の充実、経済の活性化を図る。		
目標	令和2年度より主要工事を令和8年度まで休止を継続し、財政再建計画期間における歳出額を抑制する。令和9年より事業全体の見直しを行うための修正設計を実施し、事業費と事業期間を再度精査を行い、再度事業認可を取得した上で事業を再開する。		
	基準値 (R2末)	財政再建計画期間における事業費23.6億円（平成27年時点の積算。総事業費35.1億円中）	目標値 (R9末)

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	主要工事休止					円
R6 (2024)	主要工事休止					円
R7 (2025)	主要工事休止					円
R8 (2026)	主要工事休止					円
R9 (2027)	修正設計(3年間債務) ・事業費の精査 ・事業スケジュールの精査 ・東京都、JR等との協議					円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	修正設計を実施しないと事業全体にかかるコストが分からない。事業再開(修正設計)の時期から主要工事再開までの道筋を決める必要がある。(事業再開後は継続的な予算確保が必要になる。)
------	--	------	--

コード	030302
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（社福）日野市社会福祉協議会）		
主担当課	福祉政策課	関係課	-

事業概要	社会福祉法人日野市社会福祉協議会運営費等補助金交付要綱に基づき、市から日社協に運営費補助金（人件費、事業費及び事務費）を支出している。		
目標	財政非常事態宣言を受け、時限的に社協への補助金の引き下げを行う。社協に対しては自主事業による自主財源の拡大や内部留保金の圧縮などの経営努力を求める。		
	基準値 (R3末)	15,000,000円	目標値 (R7末) 75,000,000円

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	市からの運営費補助金の減額	-				円
		15,000,000円				
R6 (2024)	市からの運営費補助金の減額	-				円
		15,000,000円				
R7 (2025)	市からの運営費補助金の減額	-				円
		15,000,000円				
R8 (2026)		0円				円
		0円				
R9 (2027)		0円				円
		0円				
R7末 時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	特になし。
------	--	------	-------

コード	030303
-----	--------

強化取組方針	3.収支バランスの改善		
	(3)財政援助団体関連事業の最適化		
取組項目	財政援助団体等への援助のあり方等の見直し（（公社）日野市シルバー人材センター）		
主担当課	高齢福祉課	関係課	-

事業概要	1,500人を超えるシルバー人材センター会員の就業機会を確保することにより、高齢者の生きがいづくりに寄与するセンターの運営に対して補助を行う。		
目標	事務局長人件費の見直し（判断時期★）		
	基準値	32,234,000	目標値
	(R3末)		(R9末) 25,021,000

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値	取組実績	成果値
R5 (2023)	事務局長人件費補助金の見直しの実施補助金の減額 (R5かR6に実施)	▲1,644,000円		円
R6 (2024)	事務局長人件費補助金の減額	円		円
R7 (2025)	事務局長人件費補助金の廃止	▲5,569,000円		円
R8 (2026)	事務局長人件費補助金の廃止	円		円
R9 (2027)	事務局長人件費補助金の廃止	円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	シルバー人材センター局長については、令和4年度内部職員を局長とし、職員課と協議の結果、市の退職者については参事職とした。参事職の必要性については、シルバー人材センターと協議し、廃止の方向で検討する。
------	------	---

コード	040101
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(1)人的資本の増強		
取組項目	会計年度任用職員等の配置と全体管理の仕組みの検討		
主担当課	職員課	関係課	企画経営課／全課

事業概要	任期の定めのない常勤職員を中心とする公務の運営を原則とした人事管理の実施		
目標	会計年度任用職員数（4月1日時点）※病院除く 令和3年度当初比300人減		
	基準値 (R3)	1052人	目標値 (R9末) 752人

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	新年度予算編成時の調査及び協議	60人				
		120,000,000円				円
R6 (2024)	新年度予算編成時の調査及び協議	60人				
		120,000,000円				円
R7 (2025)	新年度予算編成時の調査及び協議	60人				
		120,000,000円				円
R8 (2026)	新年度予算編成時の調査及び協議	60人				
		120,000,000円				円
R9 (2027)	新年度予算編成時の調査及び協議	60人				
		120,000,000円				円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	非常勤職員の数が依然として多く、人件費率が高い状況は継続しており、正規職員を含めた職員の適正配置や採用を検討し、人件費の適正化を進める必要がある。実情として、同じ職に何年も引き続き任用されている人物がいるなど、法の趣旨に沿わない任用が課題である。※会計年度任用職員数 R2.4.1現在 1031人、R3.4.1現在 1052人
------	--	------	---

コード	040102
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(1)人的資本の増強		
取組項目	計画的な定員管理と職員の適正配置		
主担当課	職員課	関係課	-

事業概要	任期の定めのない常勤職員を中心とする公務の運営を原則とした人事管理の実施		
目標	委託、指定管理、統廃合等で確保する、適正配置が可能な正規職員数（累計）		
	基準値 (R3末)	0人	目標値 (R9末) 35人

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	適正な職員配置の実施	7人				円
R6 (2024)	適正な職員配置の実施	7人				円
R7 (2025)	適正な職員配置の実施	7人				円
R8 (2026)	適正な職員配置の実施	7人				円
R9 (2027)	適正な職員配置の実施	7人				円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	<p>人件費率が高い状況は継続しており、職員の適正配置や採用を検討する必要がある。</p> <p>類似団体との比較において、民生部門が大幅に超過している。保育園、児童館の直営が要因と分析している。</p> <p>民生部門における直営施設（保育園、児童館等）の民営化、委託の着実な推進が課題となっている。</p>
------	--	------	---

コード	040103
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(1)人的資本の増強		
取組項目	人材育成基本方針に基づく職員の育成（管理職のマネジメント能力向上、職員の意識改革など）		
主担当課	職員課	関係課	-

事業概要	新たな人材育成基本方針の策定と人事評価制度の見直し実施		
目標	人事評価制度の検証時期（該当年度 = ★）		
	基準値 (R3末)		目標値 (R9末) 新たな人材育成基本方針に基づいた人事評価制度の安定的な実施

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	人材育成基本方針と人事評価制度の見直し	★	円			円
R6 (2024)	新たな人材育成基本方針と人事評価制度の実施	★	円			円
R7 (2025)	新たな人材育成基本方針と人事評価制度の実施	★	円			円
R8 (2026)	新たな人材育成基本方針と人事評価制度の実施	★	円			円
R9 (2027)	新たな人材育成基本方針と人事評価制度の実施	★	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	令和4年度～5年度に人材育成基本方針を改訂予定。新たな人材育成基本方針に基づく職員の育成が必要となる。人事評価制度については、ある程度定着している状況を踏まえ、組織の現状に合った評価項目や評価方法の検討が課題である。
------	--	------	--

コード	040104
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(1)人的資本の増強		
取組項目	長時間労働の是正（時間外勤務の縮減）		
主担当課	職員課	関係課	全課

事業概要	月45時間以内の時間外勤務の実行		
目標	他律的業務部署以外の部署における月45時間を超える時間外勤務を行う職員数（勤務条件調査：各月の延べ人数）をゼロにする。		
	基準値 (R3末)	301	目標値 (R9末) 0

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	時間外勤務削減に向けた取組の実施	0	円			円
R6 (2024)	時間外勤務削減に向けた取組の実施	0	円			円
R7 (2025)	時間外勤務削減に向けた取組の実施	0	円			円
R8 (2026)	時間外勤務削減に向けた取組の実施	0	円			円
R9 (2027)	時間外勤務削減に向けた取組の実施	0	円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	時間外勤務縮減に向けた取組を行っているが、時間外勤務時間は増加傾向が続いている。令和2年度に策定した働き方改革推進計画（計画期間令和2年度～4年度）では組織目標を設定、改革項目の実施を進めていく。日野市職員の時間外勤務等取扱要綱に基づく他律的業務部署の指定はR4年度から実施。
------	--	------	--

コード	040201
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化 (2)デジタルトランスフォーメーション		
取組項目	DXの推進		
主担当課	情報政策課	関係課	住民情報システム利用部署

事業概要	1. DX推進計画（自治体の情報システムの標準化・共通化、クラウド化）に基づく歳出抑制 共同利用の運営継続（アイデアの共有し、共同で課題解決） 2. 法制度改正における改修費用の補助金活用及びパッケージシステムの運用によるカスタマイズ抑制 3. 市民サービスの向上と職員の業務効率化		
目標	1. 住民情報システムを中心としたR2決算額に対し、運用費5年間1億7,500万円経費削減 ※1 上記削減経費以外に、R2・3で構築費用等経費削減額 3億8,000万円等別に有り。 ※2 設計・運用途中で法改正が施行。R7年度にガバメントクラウドへ移行。 2. 法制度改正の費用抑制及び補助金活用による法改正費用抑制 ※3 カスタマイズ抑制に努め、法制度改正はパッケージ適用し、法改正適用経費削減を図る。		
	基準値 (R2末)	375,852,740円	目標値 (R9末)
			355,852,740円

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	◎ガバメントクラウドへの移行調査 ◎法制度改正費用抑制と補助金適用 ◎窓口業務改善、電子申請の拡充 ◎共同利用の運営継続。共同利用団体間で課題共有及び課題解決	市民サービス向上 業務効率化 60,000,000円		円
R6 (2024)	◎ガバメントクラウドへの移行準備 ◎法制度改正費用抑制と補助金適用 ◎窓口業務改善、電子申請の拡充 ◎共同利用の運営継続。共同利用団体間で課題共有及び課題解決	市民サービス向上 業務効率化 60,000,000円		円
R7 (2025)	◎ガバメントクラウドへの移行・運用 ◎法制度改正費用抑制と補助金適用 ◎窓口業務改善、電子申請の拡充 ◎共同利用の運営継続。共同利用団体間で課題共有及び課題解決	市民サービス向上 業務効率化 30,000,000円		円
R8 (2026)	◎ガバメントクラウド運用開始 ◎法制度改正費用抑制と補助金適用 ◎窓口業務改善、電子申請の拡充 ◎共同利用を同体制で運営継続。 課題共有及び課題解決の継続。	市民サービス向上 業務効率化 5,000,000円		円
R9 (2027)	◎法制度改正費用抑制と補助金適用 ◎窓口業務改善、電子申請の拡充 ◎共同利用を同体制で運営継続。 課題共有及び課題解決の継続。	市民サービス向上 業務効率化 20,000,000円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	ガバメントクラウドへの移行に関し、関連システムも含めた検討が必要。また市民サービス向上及び事務運用の効率化を考慮した総合的な判断が必要。
------	------	--

コード	040301
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(3)ファシリティマネジメント		
取組項目	市保有施設の適正配置（統廃合、複合化・多機能集約化など）による維持管理コストの削減		
主担当課	企画部 公共施設総合管理担当	関係課	企画経営課／財政課／財産管理課／ 建築営繕課／施設所管の各課

事業概要	日野市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定）における目標値（縮減面積56,000㎡）の達成に向けて、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う。		
目標	縮減面積（又は相応する歳入確保）		
	基準値	56,000㎡	目標値
	(R2末)		(R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	公共施設等総合管理計画の見直し、個別施設計画及び地域別計画の策定・実行等		円			円
R6 (2024)	個別施設計画及び地域別計画の策定・実行、マネジメントの導入（劣化状況調査）等		円			円
R7 (2025)	個別施設計画及び地域別計画の策定・実行、マネジメントの導入（劣化状況調査）等		円			円
R8 (2026)	個別施設計画及び地域別計画の策定・実行、マネジメントの導入（包括施設管理）等		円			円
R9 (2027)	個別施設計画及び地域別計画の策定・実行、マネジメントの導入（包括施設管理）等		円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	公共施設等総合管理計画の進行管理機能を確立・強化する必要がある。
------	--	------	----------------------------------

コード	040302
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(3)ファシリティマネジメント		
取組項目	旧学校施設の段階的利用中止及び耐震補強工事の不実施（教育センター）		
主担当課	企画経営課・教育センター・庶務課	関係課	教育センター・子育て課・中央公民館・ふるさと文化財課・生涯学習課・庶務課

事業概要	教育センターが有している機能、提供しているサービスの分析を行いながら、ここで提供しているサービス・機能が施設を維持しなければ提供不能であるかなど、代替可能性について検討し、具体の利用中止時期を示す。(資産老朽化比率：92.3% 平成28年度)		
------	---	--	--

目標	令和9年度までに具体の利用中止時期の明示		
	基準値		目標値
	(R2末)		(R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	旧学校建物利活用にかかる基礎的情報の把握（利用安全性、施設利用状況・維持管理コスト、改修コスト）と公表把握・評価；施設が果たしている機能・役割をふまえた“代替手法※”の検討；“代替手法”への移行を実施	現状把握	円			円
R6 (2024)	旧学校建物利活用にかかる基礎的情報の把握（利用安全性、施設利用状況・維持管理コスト、改修コスト）と公表把握・評価；施設が果たしている機能・役割をふまえた“代替手法※”の検討；“代替手法”への移行を実施	現状把握	円			円
R7 (2025)	機能分析（ここで提供しているサービス、機能が、施設を維持しなければ提供不能である等の代替可能性	機能分析	円			円
R8 (2026)	周辺施設・民間サービスとの機能集約の検討	機能集約の検討	円			円
R9 (2027)	具体的な利用中止時期の明示	利用中止時期の明示	円			円
R20末 時点	将来発生する 財政削減計画額	100,000,000円		将来発生する 財政削減見込額	100,000,000円	

取組状況		取組課題	利用頻度が高い機能があること、施設立地・特性などから、代替手法の確保までに時間を要するものもことから、事前準備が必要。
------	--	------	---

コード	
強化取組方針	4.経営基盤の最適化 (3)ファシリティマネジメント
取組項目	旧学校施設の段階的利用中止及び耐震補強工事の不実施（平山台健康・支援センター）
主担当課	企画経営課 関係課 地域協働課、保育課、障害福祉課、文化スポーツ課、生涯学習課、セーフティネットコールセンター

事業概要	センターが有している機能、提供しているサービスの分析を行いながら、ここで提供しているサービス・機能が施設を維持しなければ提供不能であるかなど、代替可能性について検討し、具体的利用中止時期を示す。(資産老朽化比率：84.2% 平成28年度時点)		
目標	令和10年度までに段階的利用中止。令和10年度末施設閉鎖		
	基準値 (R2末)		目標値 (R9末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	旧学校建物利活用にかかる基礎的情報の把握（利用安全性、施設利用状況・維持管理コスト、改修コスト）と公表把握・評価；施設が果たしている機能・役割をふまえた“代替手法※”の検討；“代替手法”への移行を実施		円			円
R6 (2024)	旧学校建物利活用にかかる基礎的情報の把握（利用安全性、施設利用状況・維持管理コスト、改修コスト）と公表把握・評価；施設が果たしている機能・役割をふまえた“代替手法※”の検討；“代替手法”への移行を実施		円			円
R7 (2025)	機能分析（ここで提供しているサービス、機能が、施設を維持しなければ提供不能である等の代替可能性		★ 円			円
R8 (2026)	周辺施設・民間サービスとの機能集約の検討		円			円
R9 (2027)	周辺施設・民間サービスとの機能集約の検討		円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	利用頻度が高い機能があること、施設立地・特性などから、代替手法の確保までに時間を要するものもあることから、事前準備が必要。
------	--	------	---

コード	040304
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化 (3)ファシリティマネジメント		
取組項目	法定外公共物の適正な管理・処分（廃水路）		
主担当課	緑と清流課	関係課	財産管理課

事業概要	現況が廃滅して不要となった水路用地を隣接する地主へ払い下げ処分を行う。また、民地の土地利用に際し、水路用地が支障となる場合に付け替え処分を行う。		
目標	払下げ件数（令和2年度を起点とした累計）		
	基準値 (R3末)	4	目標値 (R9末) 24

年度	年度計画		年度実績			
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	廃滅している水路の払下げ実施相談受付 処分手続き実施	相談8件、実績4件	250,000円			
R6 (2024)	廃滅している水路の払下げ実施相談受付 処分手続き実施	相談8件、実績4件	250,000円			
R7 (2025)	廃滅している水路の払下げ実施相談受付 処分手続き実施	相談8件、実績4件	250,000円			
R8 (2026)	廃滅している水路の払下げ実施相談受付 処分手続き実施	相談8件、実績4件	250,000円			
R9 (2027)	廃滅している水路の払下げ実施相談受付 処分手続き実施	相談8件、実績4件	250,000円			
R9末 時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	建替えや売却、土地利用転換を図ることを契機に払下げの相談が発生するため、隣接地権者の土地利用意向によるところが大きい。相談の段階から丁寧に対応し、スムーズな売払いが成立するよう引き続き誠意を持って対応する。
------	--	------	---

コード	040305
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(3)ファシリティマネジメント		
取組項目	法定外公共物の適正な管理・処分（廃道敷）		
主担当課	道路課	関係課	財産管理課

事業概要	日野市管理の赤道（公図上、地番の記載がない土地で古くから道路として供されている土地）の必要性の可否を検討し処分していく。（対象は幅員1.5m未満の道路とする）		
目標	赤道の現状把握調査・処分方法の検討・順位付けを行った上で処分（売却）を実施する。		
	基準値 (R3末)	面積 24,256㎡(幅員1.5m未満の面積)[参考：延長 22,544m]	目標値 (R18末)

年度	年度計画			年度実績		
	取組内容	目標値	財政効果 以外の効果 財政効果	取組実績	成果値	財政効果 以外の効果 財政効果
R5 (2023)	市内赤道の現況調査を実施		円			円
R6 (2024)	市内赤道の現況調査を実施		円			円
R7 (2025)	市内赤道の現況調査のまとめ		円			円
R8 (2026)	市内赤道の処分方法の検討・順位付け		円			円
R9 (2027)	処分（売却）の開始	10㎡	1,000,000円			円
時点	将来発生する 財政削減計画額		円	将来発生する 財政削減見込額		円

取組状況		取組課題	市内赤道の現況が把握できていないため、把握するところから開始する。処分費が測量費を下回る可能性あり
------	--	------	---

コード	040401
-----	--------

強化取組方針	4.経営基盤の最適化		
	(4)組織経営の強化		
取組項目	機能的な組織運営		
主担当課	企画経営課	関係課	職員課、財政課、福祉政策課、庁内全課

事業概要	複雑化する行政課題や新たな課題に対応するために、効果的な組織のあり方を見直す		
目標	行政内のリソース（人的・財的）を考慮しつつ、行政サービス持続できる組織運営体として、組織を見直していく。		
	基準値 (R2末)	0	目標値 (R9末)

年度	年度計画		年度実績	
	取組内容	目標値 財政効果 以外の効果	取組実績	成果値 財政効果 以外の効果
R5 (2023)	・健康福祉部の段階的再編	市民の利便性向上 効率的な組織体制 円		円
R6 (2024)	・健康福祉部の段階的再編 ・子ども部の移転を踏まえた、 本庁フロア見直し	市民の利便性向上 効率的な組織体制 円		円
R7 (2025)	・効率的かつ効果的な政策 推進のための組織見直し	市民の利便性向上 効率的な組織体制 円		円
R8 (2026)	・効率的かつ効果的な政策 推進のための組織見直し	市民の利便性向上 効率的な組織体制 円		円
R9 (2027)	・効率的かつ効果的な政策 推進のための組織見直し	市民の利便性向上 効率的な組織体制 円		円
時点	将来発生する 財政削減計画額	円	将来発生する 財政削減見込額	円

取組状況	取組課題	財政再建、人件費の見直し、職員数の状況、職員年齢構成の偏り、業務見直し等を加味した組織あり方
------	------	--